



**フ** 厚岸 NEW BORN FOUNDATIONS 1  
フルーティな香りが特徴

2月27日に、厚岸蒸溜所の初商品となる『厚岸 NEW BORN FOUNDATIONS1』の発売が開始されました。  
厚岸町商工会飲食業部会が発売を記念して、町内の飲食店17店舗でグラス売りを企画。普段はハイボールを飲んでいるという人は「フルーティなワインみたいな香りで、とてもおいしい。たまたま仕事で来たが、今日発売となったウイスキーを飲めてとても良かった」と何度もグラスを回し、香りを楽しんでいました。

**国** 姉妹都市中学生等国際交流事業出発式  
国際感覚を身に付けてきます

3月16日、役場庁舎で姉妹都市中学生等国際交流事業の出発式が行われました。中学生8人と高校生2人の10人が、姉妹都市であるオーストラリア・タスマニア州クラレンス市でホームステイや学校交流を行います。  
訪問団を代表して、翔洋高校1年の横川美由奈さんが「観光では体験できないホームステイや学校交流などの魅力的な活動を通して、それぞれが国際感覚を身に付け、貴重な人生経験にしてくれます」と力強くあいさつしました。



**冬** サウンドコアライブ23  
の夜に熱い演奏を披露

2月17日、町内在住の音楽愛好家で作る音楽集団サウンドコア実行委員会主催の『サウンドコアライブ23』が、厚岸味覚ターミナル・コンキリエで開催されました。  
5年ぶりに出演したバンドや、ぶっつけ本番で演奏したバンドなど、今年は町内で活動している8組のバンドが出演。中には、高校卒業後から還暦を迎えるまで、40年以上一緒に活動してきたバンドも。熱いステージとパフォーマンスで、訪れた観客約120人を盛り上げていました。



**健** 元気いきいき教室  
健康について真剣に向き合いました

3月20日、社会福祉センターで『元気いきいき教室』が行われ、13人が参加しました。  
午前は認知症やアルツハイマーのことを勉強し、午後はラジオ体操から始まり、手と腕の運動を行いました。この日は、湖南地区での教室が最後で、健康について真剣に向き合って頑張ってきた人に対し、努力賞の表彰も。  
元気いきいき教室は、高齢者の健康維持や介護予防を目的に、3カ月ごとに湖南地区と湖北地区で開催しています。



イベントや活動など、まちのニュースをお届けします



**慣** 卒業式  
れ親しんだ校舎を後に

3月1日は厚岸翔洋高等学校で、15日と20日は町内の小学校と中学校で卒業式が行われました。  
厚岸翔洋高等学校では44人が進学や就職により新しい道へ進みました。小学校は83人、中学校は90人が慣れ親しんだ校舎を後にしました。  
高知小学校と高知中学校の卒業生は、それぞれ1人。家族や先生、在校生など、お世話になった皆さんへ感謝の言葉を送り、中学校を卒業する中澤亜弥さんは「自分にあった進路を見つけるため、自分自身で選んだ道をしっかりと歩いていこうと思います」と力強く述べていました。

**お** あっけしあるいてあさごはん  
しゃれでおいしい朝ごはんは大満足

3月4日、厚岸の旬を五感で楽しみ、厚岸の魅力を再発見しようと企画された初のイベント『あっけしあるいてあさごはん』が行われ、15人が参加しました。  
厚岸漁港の説明や3択クイズなどがあり、楽しみながらウォーキング。朝食会場の牡蠣場では、春ニシンマリネのサンドイッチをメインとした見た目もおしゃれでおいしい朝ごはんに、皆さん大満足。食後は、感想や新しいイベントのアイデアなど、参加者全員で意見を出し合い、話し合いました。



**牡** 牡蠣博士認定試験・酪農博士認定試験  
蠣博士、酪農博士になります

3月18日、NPO法人厚岸ネット牡蠣・酪農博士認定実行委員会が主催する『第9回牡蠣博士認定試験』『第3回酪農博士認定試験』が生活改善センターで行われました。  
問題は全部で30問あり、8割以上の正解で合格になります。65人の受験者の中には10分程度で問題を解き終える人も。  
試験前日の17日には、厚岸の産業や文化等を学ぶスタディツアー、試験終了後には牡蠣と牛肉を食べる会も開催され、参加者は厚岸を満喫していました。